

FAX送信用紙

FAX専用 **(053)420-6260**

※もちろん、お電話でも受け付けております

- 授業終了後に確認いたしますので、ご連絡は翌日以降となります（不在の場合も受信できるようになりました。電話は確実につながります）
- 必ずご連絡先をご記入ください
- ご連絡の時間指定等ございましたら、備考欄にご記入ください（午後5:30～10:00までは授業中のため、ご希望に添えないこともあります）
- 基本的に先着順ですので、『満席』の際はご容赦ください。

小・中学生進学スクール
栄興館への

☐ お申込み
☐ お問い合わせ

☐ 電話連絡希望
☐ FAXでの返信希望

※該当する項目にチェックを入れてください

生徒氏名	フリガナ _____	保護者名	
ご住所	〒 _____ 区 _____ アパート・マンション名 _____ Tel(053) _____	学校名	小学校 中学校 高校 新 年

●今回、お申込み(お問い合わせ)の内容 (複数可、詳細は備考欄にお願いします)

☐	通常授業	☐ お申込み ・ ☐ お問い合わせ	※小学生90分/日(週2回)、中学生150分/日(週2回)。時間割をご参照ください。
☐	新学年準備講座	☐ お申込み ・ ☐ お問い合わせ	※春休み中に前年の復習と1学期内容の予習を行います。
☐	作文教室	☐ お申込み ・ ☐ お問い合わせ	※塾生以外も受講可能で、第2日曜日のご都合が合わなくても別日も選択できます。
☐	アニメで家庭学習「すらら」	☐ お申込み ・ ☐ お問い合わせ	※体験受講可能です。家庭学習がなかなかできない生徒にはお勧めです。
☐	京大生の家庭教師 E-LINK	☐ お申込み ・ ☐ お問い合わせ	※マンツーマンはもちろん、友人同士等複数人で授業を受けることも可能です。
☐	栄興館に、直接お話を聞きに行きたい		※直接指導する教師に会わなければ、安心してお子さんを預けられませんか？

■備考欄＜ご質問内容等＞ ※ご紹介者(塾生・卒生・保護者)がいる場合は、その氏名を必ずご記入ください。割引特典があります。

●紹介者名(現塾生、卒塾生、塾生・卒生保護者)

ご挨拶

この四月から『脱ゆとり教育』が本格的に始まります。小学校の教科書が大幅改定となり、中学校の内容に直結する単元が盛りだくさんの厚くなった教科書。算数を例にとると、ページ数が現行のもの比べて約3割増、問題量においては1.5倍になります。しかしながら小学校の授業時間は1.2割増えるのみに留まりました。

私たち私塾側からすれば「元に戻った」だけなのですが、当事者の負担は大きくなることは間違いありません。当事者とは、生徒はもちろん学校の先生方も含めてのお話です。学校の授業時間内に教科書を理解することのできない生徒が増えてくるのでは、と予想に難くありません。

「塾に通っているから大丈夫」ではなく、塾の無い日にも家庭学習のしつかりとできる生徒だけが伸びていく、そういう時代が来たのです。これは学習の本来の姿であり、今までが異常だったのかもしれないですね。

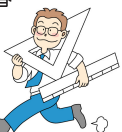
「基本的な生活習慣ができていない」「飽きやすく持続力が無い」「無気力である」「約束事をきちんと守れない」「目上に対する言葉遣いができていない」「忘れ物が多い」などの生徒はその欠陥を矯正しなければ、何をやっても大成はしないでしょう。栄興館では、たとえ小学生であっても、前記のような生徒には厳しく対応してきました。これは開校以来、**今も変わらず指導方針であり、授業の一環**なのです。

入塾して間もない生徒は、まず小テストに驚くでしょう。クラスのほとんどの生徒が、しつかり家で準備してきている為、ほぼ全員が9割以上で合格します。でも大丈夫。新入生もすぐにその雰囲気溶け込むでしょう。自分の周りの友達が小テストの大切さ、家庭学習の必要性を行動で教えてくれるので、私自身もかなり助かっています。今の子供たちには**小手先の技を身につけさせることよりも、精神的に大きく成長することのほうが必要な**気がします。

そこで新年度から小学生の授業料を変更いたします。小学生のうちに「躰」のできている生徒のほうが、中学生になって大きく伸びてくれるので、こちらとしても早期から塾生でいてくれたほうがありがたいのです。

先日、何人かの卒業生が結婚報告に来てくれました。出産報告もありました。私も年末に次女が生まれたので、なんと教えるの子供と同級生になってしまいました。厳しかった塾の思い出が、彼らの中で良い思い出に変わっていきくれたことが嬉しかったですね。子育ての話ができる教える子に嬉しくもあり、照れくささも感じた一日でした・・・。

平成二十三年 春
栄興館塾長 松井良育



2011年度 栄興館新時間割り

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
午後4:00	個別指導 小1～小3	個別指導 小1～小3	個別指導 小1～小3	個別指導 小1～小3	個別指導 小1～小3		※日曜日は保護者会・学習相談・作文教室・テスト対策等のため、授業はありません。
5:00							
5:30	新小4 算数①	新小6 算数①	新小5 算数①	新小4 算数②	新小6 算数②	新小5 算数②	
6:15	新小4 英語	新小6 英語	新小5 国語	新小4 国語	新小6 国語	新小5 英語	
7:00							
7:30	新中2 英語	新中1 英語	新中3 英語	新中2 数学	新中1 数学	新中3 数学	
8:45	新中2 数学	新中1 数学	新中3 数学	新中2 英語	新中1 英語	新中3 英語	
10:00	学習相談・保護者面談・質問対応時間						

- ※ 2011年3月7日(月)からの時間割予定です。
- ※ 中学生は普段2教科ですが、テスト3週間前ほかから5教科に切り替わります。
- ※ 小4以上は週に2回が原則で、教科選択はできません。
- ※ 小1～小3の個別指導(塾生兄弟限定)は原則として1曜日に1人のみです。
- ※ 自習室開放時間は、平日午後3:00～、土曜午後1:00～となります。
- ※ 9月以降、中3生は毎週土曜日の午後1:00から入試特別講座があります。
- ※ 季節講座は中3以外、基本教材費のみで受講できます。
- ※ 無断欠席・遅刻には厳しく処罰いたします。



栄興館塾生：月額6,300円(税込)
一般受講生：月額8,400円(税込)
※月1回の学習相談付

学校や塾で勉強したことを、家に帰って復習したり、宿題を解くことで知識として定着させないと、点数にはつながりません。つまり、その「理解」と「定着」を意識して勉強することで、確実に点数を上げることができるのです。

しかし、授業中に集中できなかったり、家で勉強する意欲がおきなかったり、徹底することはなかなか難しいです。ただ、それを「放っておく」のは絶対NGです。すららはこの「理解」と「定着」をサポートする教材です。

子どもの「わかった!」を引き出すのが上手な先生の授業には、共通項があります。それは、**子どもの理解度に合わせて、適切なスピードで教えてくれる**ということ。すららでは、そのようなわかりやすい授業をアニメーション等で再現したシステムです。

「すらら」にはどこがわからないか発見し、そこまで戻るシステムが搭載されています。勉強が苦手な子どもは、「どこからわからなくなったのか」がわからないことがほとんどです。問題を解くことで弱点を明確にし、どこから学び直せばいいか個別に判定します。

なかなか質問ができない生徒、理解が他の生徒よりも遅いと感じる生徒、勉強に興味を持てず困っている生徒、自宅学習がほとんどできない生徒には最適な教材です。



作文教室

作文は生活力

塾生以外も受講可能!

作文教室



受講対象：新小学1年生 ～ 新中学3年生
入会金：※10,500円 ※栄興館塾生は栄興館が負担するので無料
受講料：栄興館塾生 月額1,500円(税込)
一般受講生 月額1,800円(税込)
開校日時：毎月第2日曜日、午後1時、2時、3時開始
※都合等で受講できない場合、個別で前週に受講可能です。
システム：毎月1回、日本作文指導協会から提示される課題について作文を書いて頂きます。その後協会の熟練スタッフより、びっしり添削された作文を返却します。毎月、作文講評・優秀作品などが掲載された『作文教室だより』を発行します。



インターネット学習塾
1回50分の現役京大生指導
小学生：月額6,300円(税込)～
中学生：月額8,400円(税込)～
高校生：月額9,450円(税込)～
※回数、受講人数等により変わります。

インターネットを利用し、テレビ電話で現役京大生が丁寧に双方向授業をします。先生と生徒がお互いの顔を見ながら、話しながら、ホワイトボード上で授業を進めます。まさに**学校や通常の学習塾、家庭教師から指導を受けているのと同じ形**での授業が展開されます。通常京大生の家庭教師は週1回でも、月3～5万円が一般的です。

●主な特徴

- ①京大生を中心とする一流大学の講師陣は**勉強のスペシャリスト**。どんな質問もOK。
- ②**自宅**で生きた指導が受けられるので、低学年や遠方、女子などの**通学の不安**も解消。
- ③一人一人の学習ニーズに合わせて**完全オーダーメイドの個別カリキュラム**を作成。
- ④図形やグラフを瞬時に映し出したり、移動させたり、色をつけたりと、**楽しくわかりやすい**指導方法。